

荻窪高校標準服規定・標準服規定細則

式典等における「ドレスコード」

◎ドレスコード

①対外的に荻窪高校生であることを示すとき（式典、校外行事、学校説明会、進路行事、進路活動）または、荻窪高校生として襟を正すとき（儀式・特別指導を受けるとき）をフォーマルな場面とする。

⇒ 標準服及びそれに準ずる服装。ネクタイやリボンもしっかりとしめ、ボタンも留める。

指導・・・生活指導部指定する日については、生活指導部が事前に生徒連絡を行い、担任や年次は直前に再度連絡をして生徒への指導を行う。

②行事等による上記指定日以外の通常授業日は、高校生として恥ずかしくない服装で学校生活を送る。

◎標準服規定（目標基準）

- ・学校指定の標準服（ジャケット・ズボンまたはスカート・ネクタイまたはリボン）
 - ・ワイシャツまたはブラウス
- もしくは、それに準ずる服装として上下スーツまたはジャケット・ズボンまたはスカート・ネクタイまたはリボン・ワイシャツまたはブラウス。ただし、夏季（5月～10月）は、半袖の襟付きシャツ（ポロシャツも可）の着用も認める。また、ジャケット・ネクタイ・リボンを着用は自由とする。

※ 他校の制服や中学校の制服は原則禁止

ひょうじゆんふくきていさいそく
◎標準服規定細則

①ベスト・セーター・防寒着

・防寒のため、ジャケットの下にベスト・セーターの着用は認める。色柄は華美でないもの（白・黒・グレー・ベージュ・紺）とし、無地を基調とする。また、パーカーなど、ジャケットの外にはみ出すようなものは不可とする。防寒着についても華美でないものとする。

・夏季についてはベスト・セーター姿での登校を認める。その他の期間は、上にジャケットを着用して登校すること。

②ソックス・ストッキング・タイツ

・ソックス・ストッキング・タイツは白や黒・紺などとし、無地とする。

③履物

・スリッパやハイヒールは禁止。ローファーやパンプスが望ましい。

④華美な装飾品を身に付けないこと。

※異装について

・怪我その他で異装が必要な場合は担任に申し出ること。

⑤その他

・色の指定は上記の物が望ましい。